

水泳大会のこと。水泳大会で2位になったこと。球技大会のこと。1組は2位になったこと。ぼくたちのソフトボールのチームのこと。ぼくは1番でセカンドのこと。兄の野球のこと。兄が5番で、ファーストのこと。

終りのあいさつ。つけ足す。日付け。正しく書く。

T<sub>95</sub> はい。塩田君のは保住さんのよりも、もうすこしくわしくなっているね。それぞれ、1のところ、1のなかみがすこしくわしく書いてある。2についてもなかみがくわしく書いてある。こんなふうに書いてあるとこの次書き直す時、あ、このことは落さないで書かないといけないということわかるでしょう。だから、何々のこと終わった人は、塩田君のように書き足しておくといいね。そうすると、あしたの国語のときに、じょうずに書けるかも知れないね。うん、あす手紙をこの前よりも、もっといい手紙を書きます。そのために、今書いているところに、もっとつけ足すことがあったら、足しておくようにするといいですね。

T<sub>96</sub> そうすると、あしたの勉強は何かな？あしたは何やるんですか。

C<sub>62</sub> 手紙を書く。(口々にいう)

T<sub>97</sub> 手紙を直す。直す時に何をもとに直す？

C<sub>0</sub> プリント。(5・6人)

C<sub>0</sub> メモ。(多くの子)

T<sub>98</sub> これをみて直すんだから、これをしっかり書いておかないとだめだね。もう一度、塩田君のを見てみますが、(T・P)こんなふうに書いてある人、ほかにもあったようだから、その人はいいですが、すこし簡単すぎた人は、あとで、つけたしておいて、あした上手にかけるようにしましょう。わかった？

はい、では、終りにしましょう。

だれに書くか(あい手)	ともちゃんかちちゃん
書くじゅんじょ	どんなことを書くか(なおすところ)
はじめのあいさつ	つけたす
○知らせること ○たずねること ○お礼 ○さそうこと	1 係のこと 係をかえたこと 2 水泳大会のこと 水泳大会で2位になったこと 3 球技大会のこと 1組は2位になったこと 4 ぼくたちのソフトボールのチームのこと 5 兄の野球のこと 兄が5番でファーストのこと ぼくは1番でセカンドのこと
手紙の中心に	なるどころ
終わりのあいさつ	つけたす
日付け	正しく書く

各事柄ごとに、具体的内容をつけ加えているのが他の子たちと異っている。

なお、この子のはじめの手紙と、書き直した手紙の構成をくらべてみると次のようになっている。

はじめの手紙	書き直した手紙
1 あいさつ	1 あいさつ (くわしくつけたす)
2 連休に行けないことと係のこと	2 連休に行けないこと 3 学級係になったこと
3 ドッチボール大会のこと、水泳大会のこと、ソフトのこと	4 水泳大会のこと 6 ドッチボール大会のこと 7 ソフトのこと
4 兄の野球のこと たずねること	8 兄の野球のこと 9 たずねること (あいさつ)
5 あとづけ	10 あとづけ (書く位置を正しく)

一つ事柄を一つの段落に書いたため、段落がふえ、しかもすつきりしている。段落の順序を直している。前半で学習したことを実際に生かしているのである。